

提 案 の 概 要

団体名：シンコースポーツ・イオンディライトグループ

シンコースポーツ株式会社 名古屋支店

イオンディライト株式会社 東海支社

(1) 管理運営全般について

①施設の管理運営に対する方針等

〈基本方針〉

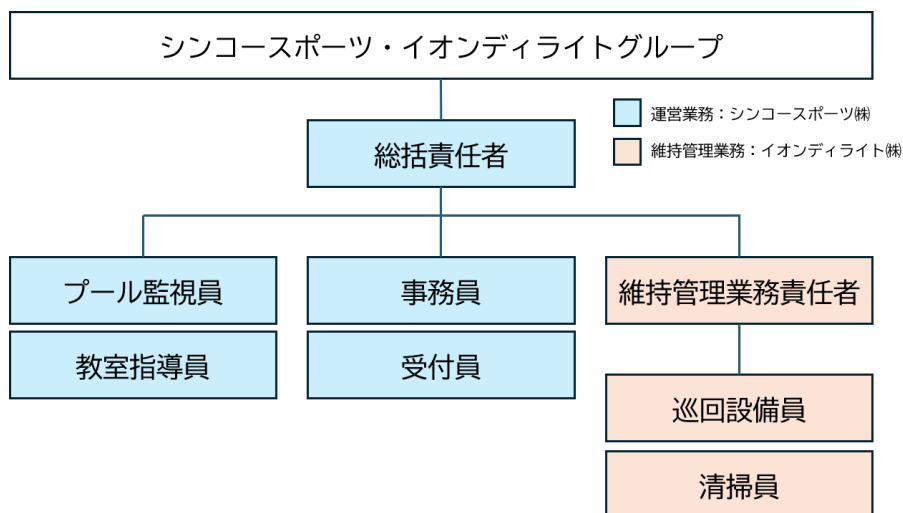
- 方針①現在利用が少ない層への利用促進を図り、利用者数の増加に貢献します。
- 方針②利用者数増加を図る中でも満足度を維持・向上させていきます。
- 方針③安心・安全に利用ができる環境を提供し、何度も訪れたい施設にします。

②管理運営体制

〈組織体制〉

- ・運営業務をシンコースポーツ中部株式会社、維持管理業務をイオンディライト株式会社が担当します。
- ・夏季繁忙期や土日、祝日については、プール監視員の増員を図り、安全かつ万全な体制を構築します。

■ 管理運営体制図



〈平等利用の確保〉

- ・地方自治法、関係条例及び同施行規則に則し、適正な手続きによる管理運営に務めます。
- ・利用者との直接対応・電話対応等すべての利用者への平等・公平な接客対応に務めます。

〈人材育成〉

- ・貴組合の代行者として、高品質なサービス及び、安全かつ快適な利用を提供することができる高いレベルでの均一な人材を育成します。
- ・研修については、「教養研修」「専門研修」「フォローアップ研修」の3段階に分け、採用（入社）から業務経験に応じ、段階的に実施します。施設を管理する上で直接的、間接的に必要となる資格取得を奨励します。

〈災害時の危機管理体制及び事故発生時の対応〉

- ・災害・事故発生時には、人命を最優先としたうえで、統括責任者を危機管理責任者とすることで、緊急時における情報管理や対処の流れを一元化・集約化し対応するとともに、「安全管理マニュアル」に基づき自然災害等各場面に応じた緊急対応を行います。
- ・緊急時に備え、防災訓練、CPR・AED研修を定期的の実施し、職員全員の技能習得を図ります。

＜個人情報管理体制＞

- ・「個人情報保護法」「北名古屋衛生組合情報公開条例」等の関係法規を遵守した情報保護、管理体制に努めます。統括責任者を個人情報管理責任者とし、マニュアルや規則の策定、研修教育の実施、有事の対策等を行う体制を構築します。

（２）実施業務の計画について

①指定管理業務

＜利用者意見の聴取・反映方法＞

- ・利用者の意見・要望は「利用者とのコミュニケーション」「ご意見箱」「アンケート」等により聴取し、管理運営ミーティングにより実現性の有無を速やかに判断し、実現可能なものは迅速に準備に取り掛かり、実現困難なものは、理由を明確にしたうえで公表し、利用者への説明責任を果たします。

＜利用促進策＞

- ・提案する利用促進方策を実現し、利用者数及び利用件数を拡大します。
- ・施設ホームページやSNS、各種有料広告、アウトリーチ活動等を組み合わせた広告宣伝を行います。
- ・ホスピタリティマインドを持った接客・接遇を提供します。
- ・それぞれのライフステージに応じた講座を企画・開催します。
- ・来館のきっかけや継続利用につなげるイベントを企画・開催します。

＜サービス向上に向けた取組み＞

- ・ラウンドフィットネスの設置 ・水上遊具の設置 ・ワンポイントアドバイス（無料プログラム）の実施
- ・「はぐみん」「びよか」適用割引サービスの実施 ・温水プール無料開放の実施 ・季節イベントの開催
- ・アウトリーチ事業の実施

＜地域貢献＞

- ・地域との連携を意識した運営を行います。
- ・地域団体の活動や市の事業への協力を積極的に行います。
- ・地域へ出向く「アウトリーチ事業」を推進し、地域住民に施設のPR、スポーツ・健康づくり活動に身近にふれていただける機会・場を提供します。
- ・地域雇用・地域事業者の活用を推進します。

＜施設修繕・保守点検＞

- ・施設利用者の安全確保と快適な利用環境の維持を最優先に維持管理を行います。
- ・日常点検、定期点検、法定点検、計画修繕を組み合わせることで、施設機能の安定的な維持と設備の長寿命化を図ります。

＜安全管理＞

- ・各種マニュアル・研修を通じ、未然防止を原則としつつ有事に行動できるスタッフを育成します。
- ・プール監視、金銭管理、消防、CPR等、企業ノウハウを活用した安全管理を行います。
- ・緊急時には、迅速かつ的確に情報収集を行うとともに、速やかに貴組合や関係機関等へ報告・連携を行い、安全を最優先とした対応を行います。

②自主事業

- ・休館日の削減（開館日の増加）
- ・ジュニアスポーツクリニックの開催
- ・グループアクアレッスン開催
- ・ニチレイチャレンジ泳力検定会の実施
- ・物品販売、自動販売機の設置

(3) 収支計画について

①管理運営にかかる費用等

＜年度ごとの指定管理料の提案額＞

(単位：千円)

区 分	指定管理料
令和 9 年度	54,560
令和 10 年度	56,200
令和 11 年度	57,880
令和 12 年度	59,620
令和 13 年度	61,740

＜年度ごとの収支計画＞

【管理運営経費】

(単位：千円)

区 分	管理運営経費
令和 9 年度	100,710
令和 10 年度	103,825
令和 11 年度	107,400
令和 12 年度	110,785
令和 13 年度	113,350

【利用料金収入】

(単位：千円)

区 分	利用料金収入
令和 9 年度	20,150
令和 10 年度	20,355
令和 11 年度	20,560
令和 12 年度	20,665
令和 13 年度	20,770

【指定講座・自主事業収入】

(単位：千円)

区 分	指定講座収入
令和 9 年度	26,000
令和 10 年度	27,270
令和 11 年度	28,960
令和 12 年度	30,500
令和 13 年度	30,840

＜経費削減の取り組み＞

- ・変形労働時間制の採用、短時間労働等、柔軟な勤務体制を構築することにより、人員配置を効率化、またマルチジョブによる業務の効率化を図り、人件費を適正化します。
- ・運用型・設備投資型省エネルギー対策を講じることで、使用量・コスト縮減につなげます。
- ・集中購買や業務の内製化等を組み合わせ、経費の縮減に努めます。